

# NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

商工中金

2023年7月3日

商工中金

## BCP 対策に取り組むゴムクローラの業界トップメーカー 株式会社諸岡様に対し、災害対応型コミットメントラインを締結

商工中金は、地域経済への影響力を有する中小企業組合や中小企業の皆さまが取り組む、産業構造の変革への挑戦を、積極的にサポートしています。

商工中金（水戸支店）は、株式会社諸岡様（本社：茨城県龍ケ崎市、代表取締役：諸岡 正美様）に対し、災害対応型コミットメントライン（※）5億円を開設しました。

同社は、湿地や山林等の不整地における運搬車「キャリアダンプ」を主体に各種建設用機械、林業用機械の製造販売を行っています。同社は、鉄に変わってゴムを使用した足回りであるゴムクローラを世界で初めて開発。また、油圧式の駆動システムであるHST（ハイドロ・スタティック・トランスミッション）システムを考案し、ゴムクローラとともに製品の操作性を大幅に向上させ、日本のみならず海外含め「MOROOKA」ブランドを確立。世界中で同社製品が利用されています。

今回、同社は日本各地で相次ぐ自然災害発生時のBCP対策の一環として、大規模自然災害の発生等が金融機関の貸付不能事由になりうる一般的なコミットメントラインではなく、地震等の大規模自然災害発生時にも安定した資金調達が可能な「災害対応型コミットメントライン」の導入を計画しました。これにより、大規模自然災害発生時においても顧客の要望に迅速かつ柔軟に対応できるよう、円滑な資金調達手段を確保して事業の継続性を高め、ステークホルダーからの信頼を高めていきます。

商工中金は、現地訪問や経営者へのヒアリングを通じた事業性評価を行い、財務上の強みや課題を共有。茨城県内に複数の拠点を構える同社が、災害時にも顧客から安定供給を求められることを確認し、同社のBCP対策の一環として、拠点を構える茨城県下の災害に備え、災害発生時にも安定して資金調達が可能な災害対応型コミットメントラインを開設しました。

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の価値向上を、関係機関等と連携してサポートすることで、地域活性化に貢献してまいります。

### 【災害対応型コミットメントライン契約（※）の概要】

コミット総額	5億円
契約締結日	2023年6月26日
コミット期間	2022年6月26日～2023年5月31日（更新OP4回）
特徴	茨城県下における震度6弱以上の地震発生時や24時間降水量が350mm以上または1時間あたり60mm以上の降雨、最大瞬間風速40m/s以上の風の発生時にも、コミット総額の範囲内であらかじめ定められた条件に基づく迅速な資金調達が可能。

# NEWS RELEASE

## SHOKO CHUKIN BANK



### 【株式会社諸岡様の概要】

所在地	茨城県龍ケ崎市庄兵衛新田町 358	資本金	1億円
代表者	諸岡 正美	従業員数	272名(2023年4月時点)
業種	建設土木機械・環境機械・農林機械等 製造販売	設立	1966年11月

(※) コミットメントラインとは、企業と金融機関があらかじめ設定した期間・融資枠の範囲内で、企業が随時借入を可能とする契約です。一般的なコミットメントラインでは、震災等の大規模災害時には金融機関の貸付不能事由とされているため、企業にとって大規模災害発生直後の資金確保に困難が生じる可能性があります。一方、災害対応型コミットメントラインは、一定規模以上の震災等について金融機関の貸付不能事由から除外した契約となっているため、震災等の異常事態発生時も含めて、融資枠の範囲内であれば、あらかじめ定められた条件に基づき迅速な資金調達が可能となります。